

5分科会制で初審査 ～決算審査方法見直しました～

今定例会から、5つの分科会に分かれて決算の審査を行いました。これまで、2つの分科会に分かれて審査していましたが、5分科会制になったことで、より詳しく、専門的に審査することが可能となりました。また、一般の方の傍聴もできるようになりました。



↑総務分科会 ↓環境経済分科会



↑保健消防分科会 ↓教育未来分科会



↑都市建設分科会

第3回定例会の あらまし 9月6日～10月3日

市長提出議案37件、議員提出議案3件(うち意見書2件)を審議し、条例・補正予算などの議案に対する討論(共産党、自民党、民主党)と決算議案に対する討論(未来創造、公明党、市民ネット、共産党、民主党、自民党)が行われ、千葉市一般会計補正予算など13件については、賛成多数により、平成25年度千葉市国民健康保険事業特別会計補正予算など26件については、全会一致により、原案どおり可決・認定・同意しました。

一方、議員提出の千葉市被保護者等住居・生活サービス提供事業の業務の適正化等に関する条例制定検討委員会設置条例の制定については、賛成少数により否決しました。

一方、議員提出の千葉市被保護者等住居・生活サービス提供事業の業務の適正化等に関する条例制定検討委員会設置条例の制定については、賛成少数により否決しました。

第3回定例会の主な日程

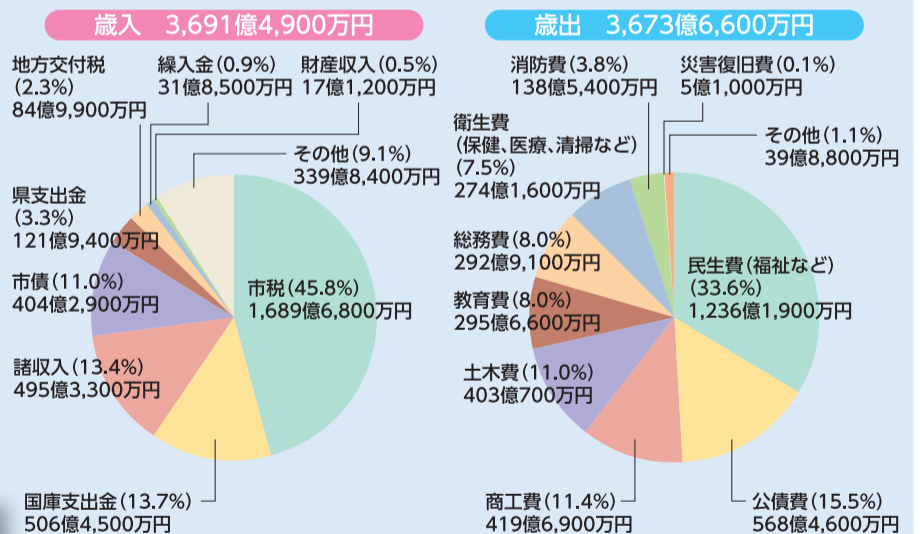
開催日	本会議	議案・発議上程、提案理由説明
9月6日	本会議	議案・発議上程、提案理由説明
9月11日	本会議	議案質疑、常任委員会付託
9月12日～9月13日	各常任委員会	議案の審査
9月17日～9月19日	本会議	代表質疑
9月19日	本会議	委員長報告、討論、採決
9月19日	決算審査特別委員会	総括説明
9月20日～9月26日	決算審査特別委員会分科会	
9月26日～10月2日	本会議	一般質問
10月2日	決算審査特別委員会	分科会報告、意見表明、採決
10月3日	本会議	委員長報告、討論、採決

平成24年度 歳入 歳出決算を認定

平成24年度一般会計および特別会計などの決算議案については、本会議で8会派の代表が質疑を行ったほか、決算審査特別委員会を設置し、詳細に審査を行いました。その結果、各会計決算を原案どおり認定しました。

決算審査特別委員会では、市長への要望をとりまとめて提出し、各会派が決算に対する意見表明を行いました。(詳しい内容は、6・7面に掲載しています。)

平成24年度 一般会計決算の概要



実質収支は、12億1,200万円の黒字であるものの、退職手当債の発行に加え、市債管理基金の償還を一部取りやめるなど、大変厳しい収支状況となりました。

前年度からの増減 ()内は主な増減の内容

歳入

- ◆市税…14億4,700万円減 (0.8% ↓) (評価替えの影響による固定資産税の減)
- ◆国庫支出金…15億7,300万円減 (3.0% ↓) (制度改正に伴う児童手当・子ども手当収入の減)
- ◆諸収入…25億7,100万円増 (5.5% ↑) (ちば消防共同指令センター整備に伴う他団体からの負担金収入の増)
- ◆市債…11億6,900万円増 (3.0% ↑) (退職手当債の発行による増)
- ◆県支出金…13億7,600万円増 (12.7% ↑) (私立保育園の整備拡充に伴う安心こども基金収入の増)
- ◆地方交付税…61億700万円減 (41.8% ↓) (東日本大震災に係る震災復興特別交付税の減)
- ◆繰入金…27億5,200万円増 (635.5% ↑) (市債管理基金からの借入による増)

歳出

- ◆民生費…18億4,200万円増 (1.5% ↑) (被保護者数の増加に伴う生活保護費の増)
- ◆商工費…2億7,400万円増 (0.7% ↑) (中小企業資金融資預託貸付金の増)
- ◆土木費…11億2,900万円増 (2.9% ↑) (千葉駅西口地区再開発ビル整備に伴う増)
- ◆教育費…6億円増 (2.1% ↑) (小・中学校校舎等改修事業費の増)
- ◆総務費…4億8,800万円増 (1.7% ↑) (スポーツ施設管理運営費の教育費からの移管による増)
- ◆消防費…22億8,900万円増 (19.8% ↑) (ちば消防共同指令センターの整備に伴う増)
- ◆災害復旧費…37億7,200万円減 (88.1% ↓) (東日本大震災に係る復旧事業の減)